



# 松本市図書館だより

平成25年6月1日発行 第3号



編集・発行 松本市図書館  
〒390-0861  
松本市蟻ヶ崎 2-4-40  
電話/0263(32)0099

## マナーアップキャンペーン

先月号でもお知らせしたとおり、松本市図書館は5月から蔵書点検が始まりました。その結果、今まで不明資料の扱いとなっていた本が発見される一方で、残念ながら新たに不明となった本や、激しく破損や汚損している本などが発見されています。

図書館の本は市民のみなさまが共有する資料です。大切に扱いましょう！

### 汚損



雨のような無色の水濡れも汚損になり、カビの発生原因になります。紅茶やコーヒー等の有色の汚れも直すことができません。

### 破損

ページが取れたり、破れてしまったものは、返却時にお申し出ください。直せるものは、職員が直しますので、そのままの状態でお持ちください。ご自宅のセロハンテープ等を使用して修理することはご遠慮ください。また、切り抜きはしないでください。



### 書き込み



小さいお子さん向きの本によくみられますが、大人向きの本でも重要と思われる所に線引きされていることがあります。

図書館名	蔵書点検の実施日程
波田図書館	6月3日(月)～6月8日(土)
あがたの森図書館、寿台図書館、梓川図書館	6月10日(月)～6月12日(水)
中央図書館	6月13日(木)～6月24日(月)
中山文庫	9月2日(月)～9月7日(土)

引き続き、上記のとおり蔵書点検を行ってまいります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



## 図書館と私

「実学の魅力」

松本大学松商短期大学部教授  
篠原 由美子

〔松本市図書館協議会委員の皆さんによるコラムです。初回である今回は篠原会長に執筆をお願いいたしました〕

「図書館が好きなのは本が好きだから」という人は多い。私も例外ではない。十代のころから将来は何か本に関わる仕事をしたいと願っていた。図書館はその選択肢の一つだった。けれども回り道をして三十代で図書館の仕事にたどりついたとき、図書館が好きな理由はたくさんあったな、と気付くことになった。

それで思い当たることをひとつ。小学4年のときの十進分類法との出会いだ。図書館の授業で、本のラベルの数字にはそれぞれ意味があり、その数字だけでどんな本か分かるようになってしていると教わった。そのとき、なんてうまくできているんだろう、と感激したのだ。

司書資格を取得する学習では、図書館の資料を整理する考え方にわくわくした。学校図書館で仕事をしたときには、整理方法を自分なりに応用するのが楽しかった。

図書館の整理方法というのは、学問的な体系に基づくものではない。時代やそれぞれの図書館の事情にあわせて変化してきている。小学校の4年生のときに出合ったのは、もしかしたらこのような図書館業務に伴う実学的な思考の魅力だったのではないかと思うのである。

# 今月のおすすめ本



『127人が選んだ わたしの好きな育児書』  
月刊クーヨン編集部／編 クレヨンハウス 【599ヒ 所蔵館：中央・本郷・中山】  
子育てはささいなことで悩んだり、迷ったり、不安になったりの繰り返しです。  
そんな時大丈夫だよってそっと励ましてくれるような気持ちがラクになる一冊です。  
127人が体験談をまじえながら選んだ本が紹介されています。ちょっとところに余裕をもって育児を楽しんでみませんか？



『水草水槽のせかい』タナカ カツキ／著 リトルモア  
【627タ 所蔵館：あがたの森】

「水草水槽」というものをご存知でしょうか？ 本来、背景であるはずの水草が主役になり、大自然のような景色を水槽内に作り出してしまうのです！  
百聞は一見にしかず。本書内の美しい写真を是非見てみてください。『ガラスの中の大自然』天野 尚／著も一緒にどうぞ。

## 予約本ベスト5

平成25年4月15日～  
平成25年5月15日受付

### 一般書

- 1位 『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』  
村上 春樹／著、文藝春秋
- 2位 『夢幻花』  
東野 圭吾／著、PHP研究所
- 3位 『海賊とよばれた男 上』  
百田 尚樹／著、講談社
- 4位 『海賊とよばれた男 下』  
百田 尚樹／著、講談社
- 5位 『わりなき恋』  
岸 恵子／著、幻冬舎

### 児童書

- 1位 『若おかみは小学生！ PART 19』  
令丈 ヒロ子／作、講談社
- 2位 『RDG 6』  
荻原 規子／著、角川書店
- 3位 『からすのおかしやさん』  
かこ さとし／作・絵、偕成社  
『からすのやおやさん』  
かこ さとし／作・絵、偕成社  
『魔女の診療所 6』  
倉橋 燿子／著、講談社

## 図書館に聞いてみよう！

【今月の事例】  
身近な昆虫についての  
素朴な疑問にお答えしました

Q. チョウとガの違いは何ですか？

A. 昆虫の図鑑を調べました。

『動物大百科15 昆虫 チョウ・ガ・ハチ・甲虫・トンボ・ダニ・クモ』（平凡社、1987年）  
『ビジュアル博物館 第7巻 蝶と蛾』（同朋舎、1997年）  
『小学館の図鑑NEO3 昆虫』（小学館、2002年）  
『フレーベル館の図鑑ナチュラ1 こんちゅう』（フレーベル館、2004年）  
これらの資料には「違いはない」、「人為的な分類」と表記がありました。  
詳細として、

- ・チョウは日中活動し、ガは夜間に活動する。
- ・チョウは鮮やかな色彩をもち、ガは地味な色をしている。
- ・チョウは羽を立てて休み、ガは開いたまま休む。
- ・チョウは触角の先端が混棒状にふくらんでいるが、ガは羽毛状、もしくはまっすぐに伸びている。

などの特徴があるようですが、例外も多く、すべてのチョウとガを区別できるわけではないということが分かりました。

図書館には、調べ物のお手伝いをするサービスがあります。本についての問い合わせ以外にも、身近な疑問についてもお答えしていますので、お気軽にご利用ください。

## 編集後記

今回の特集はいかがでしたか？ これからの季節、本の取り扱いには十分気をつけましょう。  
先月の図書館日よりでもご案内した本の特別整理が市内の各図書館で始まっています。  
ご迷惑をおかけしていますが、引き続きご理解・ご協力をお願いします。

